

第34回一期一会 アンケートコメント

講師 鈴木 国彦 氏

2013 7. 13

1. 講師の話に対する感想をお願いします。

- ・ 非常にバイタリティがあり、元気をもらいました。
- ・ 自分も年齢が随分高くなってきたと思う近頃ですが、鈴木様のお話で元気づけられました。
- ・ 83歳で今も青春を走り続けている話を聞かせて頂き、大変に刺激を受けました。
ありがとうございます。
- ・ 来年で古希を迎えるので、終活の開始と勝手に理解していましたが、この講演で「励まし」を受け反省しました。[人間力]チャレンジ精神への取り組み姿勢に感銘しました。
- ・ 魅力的な話し方で惹きつけられました。有難うございます。
- ・ 貴重なお話ありがとうございます。継続して活動されているのがとても勉強になりました。
- ・ とにかくお若いと思いました。”人間力”について図と言葉で説明して頂きましたがその根本が「精神」と「身体」そしてそれに伴う5つの構成要素。鈴木先生はそれを意識された生き方をされて社会貢献などの活動されているのが素晴らしい。
- ・ 70余歳を生きている私は日頃「自分のすべてにフレーキをかけながら他者に迷惑をかけずに…」と消極的な考え方ができずにいましたが、鈴木氏の「理論と実践」に基づいたお話は説得力があり驚異でした。スーパーマンの出現といった感じでした。
私は「人は誰でも幼少時代から「知育・体育・徳育」を良い循環で良い指導者に教えられたら…」の持論を持っていますので、ぜひこのような「万年青年の生き証人」のお話は若い特に男性諸君に聞いて頂き、講師と直接会話して学ぶことが出来る会ですので、今後”若者よ集まれー”を希望します。
- ・ タイトルから何となく逞しい方を想像していたような気がしますが、むしろ華奢で謙虚な方で意外でした。お話も人生を真面目に前向きに生きる姿勢に感心しました。
- ・ 直接お話を聞いて色々感じることもありました。昨今は本、web本等発達しておりますが直接のお話を聞いて幸いでした。膝突き合わせての話は格別感じ入ることがありました。
- ・ ご講演有難うございました。事前資料を拝見した時「鈴木先生の若さの秘訣は何だろうか？」と思っておりましたが、向上心や食欲さ、他者への感謝、夢や情熱をお持ちだからと感じました。サミュエル・ウルマンの「青春」については以前から知っておりましたが、まさにこれを体現しておられると思います。自分も夢や情熱・希望を持って人生を送りたいと思います。
- ・ 参加申込書に83歳ながら”ずっと59歳”人生は挑戦！ 評論活動、過激なスポーツに過酷なスポーツに 何が、信じられないバイタリティの基なのか期待していますと、書きました。⇒心身ともに健康、現場主義、日本人である意識、勤勉、誠実、気配り、のキーワードが私のメモに残っています。明日からの元気を頂きました。ありがとうございました。
※懇親会では1946年生、鈴木威一さんとは高校・大学が一緒、高校の同窓会の縁で一期一会に参加させて頂いていますと挨拶させて頂きました。少し経歴を追加し、先生のカナダの話の中で出た”高梨”の事に触れたいと思います。武蔵工大付属、武蔵工大土木工学科、大成建設、三和警備保障、動栄工業…と現在3社目で働いています。1965年1年時の土木のクラスに高梨俊郎((有)高梨牧場)がいます。帰って名簿を調べました。卒業は1年違いますが”高梨”懐かしく思うとともに”元気な様子”知りました。有難うございました。
- ・ お顔を見ても83歳というお歳を信じられないとても若々しい様子に、自分への厳しさを継続しておられる人なのだなーと感心させられました。
- ・ とても分かり易く83歳とは思えないはっきりした言葉で聞き良かった。
色々前向きに挑戦している事に尊敬するばかりです。[私もずっと59歳でいたい]力を頂きました。
- ・ 私は今70歳になり”一生現役”という気持ちで経営を続けていますが、今日のお話は非常に元気づけられました。非常に感謝し、大変ありがとうございました。

2. 講師の話題の取り上げ方、進め方についてご意見をお願いします。

- ・ 特に人間力が非常に大切であるという事をお聞きし、改めて意を深く感じ入りました。
今私たちの会社は”人の知性”が“生産手段”の根本です。
機械としての生産力と違って人がその手段の役割の全てです。
今もこれからもずっと考え続けて考え、現場、現実、具現主義で永遠のテーマとして経営し続けなければなりません。今日は人生のこれからの生き方に深い思いを感じさせて頂き心より感謝申し上げます。
- ・ 飽きさせず益々興味がわいてきます。アイスホッケーの道具を初めて見ました。
- ・ 話の内容は少し巾が広過ぎたような気もしましたが、どの活動も現役でやっているという事がにじみ出ていて、トータルでいえば大変良かったと思いました。
また準備して頂いた資料が大変良く、話の理解に大きく役立ちました。
- ・ ”ずっと59歳”人生は挑戦! 評論活動、過激なスポーツに が今回のテーマでした。
総論として全体の時間配分は“可”ですが、もう少し各論の中で**評論活動、過激なスポーツ**で 評論活動に踏み込んだ話を聞きたかった。
- ・ レジューメ・写真・パワーポイント等をご用意頂き大変解りやすかったと思います。
ご多忙の中ご準備頂いてありがとうございます。
- ・ 今まで話題が多く出てくるほどの事が多くなり、主題の印象が薄れてきました。
今回の鈴木先生の場合もそうでしたが、講演の後半に至って「鈴木先生の人生に対する姿勢と心の力」を強く感じました。全てにわたっての一本のバックボーンが多少見えて来たように思いました。ホッケー・登山・コンサルタント業務と普通人であれば一本で十分なものを多くこなしているのはすごい力だと思います。
- ・ 多岐にわたる内容で資料やプロジェクターなど用意して頂き、講師の真摯な姿勢に感謝致します。山の写真など大判で素晴らしいものだったのに、あの場で十分に生かせなかったことを申し訳なく思います。私は山の話やアイスホッケーの話が面白くもっと山でのお話し等伺いたい気持ちでした。アイスホッケーの道具も興味深かったです。
- ・ 分かり易い資料を目にしながらかめて知らないことの恐ろしさを感じています。
鈴木氏は各方面で講師をされておられますし、全てにおいて自信をお持ちですので、講話の進め方、聞き手への心遣いもあり楽しい時間でした。
- ・ ”人間力”と“本田宗一郎語録” 自分の今後の生き方にとっても参考になりました。
またディズニーランド アメリカの合理主義から日本は思いやり、気配り 日本の今後の進むべき方向と思いました。
- ・ 多岐にわたる内容で多くの事を考えさせられました。人生の先輩から学ばせて頂きました
- ・ 政治家・企業人・日露戦争(Z旗)にわたるお話しの中でも偏見のない観察力は現役も学びたいものです。
- ・ 鈴木様の体の鍛え方をぜひ教えて頂きたかった。
(後の質問でお答え頂きました。普段の生活の中で自然に鍛えておられる事が分かりました。)
- ・ 内容が多すぎて多少消化不良の感はありましたが、色々な話が聞けて面白かったです。

3. 今回のテーマの選び方についてコメントをお願いします。

- ・ 色々なテーマですと視野が広がりますのでありがたいです。
- ・ どんなテーマでも。
- ・ 作家(もちろん著名人を言っているわけではありませんが)の方のお話し(無理でしょうが)人生の最後の頃に出来るのは紙と鉛筆で思いを残すことくらいかなと思いますので。
- ・ 聞くのにも力が必要です。ちょうど有名な美術品を見るときのようにです。
どのような分野でも全力で走っている人のテーマであれば講演の前と後では気持ちの喜びがはっきり違います。そのような人を選ぶ事が一大事と思います。
- ・ 過去にも取り上げられたかもしれませんが、可能であれば日本の近現代史についてご講演頂けるとありがたいです。自虐的な学校教育を植え付けられ「日本」に誇りを持たない事は、国際交流を行う中で弊害になると思うからです。
- ・ 毎回講師を探している様子分かりました。ご苦労様です。

4. あなたのご職業についてお答えください。

会社役員・経営者	4名
会社員	6名
主婦	1名
退職者	2名
その他	1名

(アンケートに答えて下さった方のみ)

5. 一期一会の今後の進め方についてご意見をお願いします。

- ・ 頑張ってください。またの機会を楽しみにしております。
- ・ いつもお世話になりありがとうございます。
- ・ 今のままで結構ですのでぜひ続けて下さい。
- ・ 今回のようなユニークで貴重な講演を期待しています。
- ・ 単なる仕事のノウハウではなく、生き方につながるお話しに大変興味があります。
- ・ 特にありません。

以上 ご協力どうもありがとうございました。